



# 継続は力なり

令和6年1月19日

小松市立南部中学校

校長 中野 務

TEL44-2560 FAX44-8160

## 地震に負けない

新しい年は苦難のスタートになりました。元日の能登半島地震は私たち石川県民にとって未曾有の災害となり、いまだ被害の全容は把握できていません。お亡くなりになった方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。また、被災された方々、被害にあわれた方々には心からお見舞い申し上げます。復興に向けてどれくらいのかかるかわかりません。南加賀地区は比較的被害が大きくはありませんでしたが、決して他人ごとではなく、同じ石川県民としてできることを共に考えていきたいと思ひます。皆が「地震に負けない」という思ひを強く持ち続けられることを心から願っています。



【書初めの展示 3年生より】

始業式では、私たちは今何をすべきかを確認しました。一つ目は、「安全の確保」です。余震があったときに自身の安全を確保することです。具体的な場面での行動については担任が教室で指導しました。（避難訓練の実施については、子供たちの心情に配慮し、職員のみで行い、具体的な場面を想定して指示等を確認しました）二つ目は、「思いやりの心を持つ」ことです。被災した人たちを少しでも勇気づけられるよう南部中学校としてできることを考えていきましょう。また、被災した人だけが心に傷を負っているわけではありません。南中生の中にも地震の影響を受けている人が多くいます。心無い言葉や態度には十分気をつけていきたいものです。今後、被災地からの転入生がいれば快く受け入れてください。三つ目は、「日々の生活をしっかりとすること」です。授業、部活動、宿題、家の手伝いなど、当たり前でできることを感謝しましょう。3年生は、自分の進路実現を第一に考えてください。最後の追い込みは今からです。そして、全員の進路が決まるまで気を緩めずに頑張ってください。今こそ、皆さんの団結力を発揮するときです。1, 2年生は、次の学年に向けての準備をしましょう。4月から南部中を背負っていく気概を持ってください。辛いことや面倒なことから逃げない強さを身につけていくことを期待します。

令和6年は、苦難のスタートになりましたが、南部中の生徒、保護者、職員、そして地域の皆さんが力を合わせて、必ず良い年に変えていきましょう。

### お知らせ

昨年末、熊・不審者対策として、徒歩通学の生徒に対して自転車通学を認めましたが、来年度も対応を継続していくことになりました。希望者は年間を通じていつでも申請できますのでご検討ください。また、道路交通法改定に伴い、小学生のヘルメット着用がすすんでいることを考慮し、ヘルメットの学校指定を外し、自由に選べることに変更しました。



